

街頭募金活動趣旨書

- ①東日本大震災からまもなく13年を迎えようとしている今尚、故郷に戻れないなど逆境を余儀なくされている人たちへの募金活動
- ②新年早々北陸地方を襲った大震災により苦難を強いられている方々への募金活動

この2点の趣旨を達成すべくベイシア白河モール店様の多大なるご協力の下、この活動を行うことにしました。

事前に別紙の『依頼書』を作成しベイシア白河モール店の店長様にお会いし今回の活動の趣旨を説明したところ「本部に話をし検討させていただきます」と言われその翌日「店頭での募金活動を許可します」とお墨付きを頂戴致しました。

3. 11 東日本大震災発生から13年、北陸大地震発生からは2ヶ月強、時間の流れと共に大変なことが巻き起こっていた！今尚苦しみの渦中にいる人たちがいる！ことが少しずつ風化している、忘れ去られて来ている等の感じがするのは気のせいではないと思っています。特に長い時間が経過した東日本大震災、特に特にその中でも原発事故の影響で今尚故郷に戻れない人がここ『福島』には13年が過ぎた今でもたくさんたくさんいることが・・・

決して風化させてはならないこと！

この募金活動を通してこのこともしっかり伝えていければと思っております。もちろんこの募金活動に従事する私達がそのことをしっかりと肝に銘じて・・・

VAMOS (がんばろう) 福島！
VAMOS (がんばろう) 北陸！
VAMOS (がんばろう) 日本！

たくさんの方々の志を頂戴し、福島県と石川県の苦しみの渦中にいる方々に、たくさんの思い（募金）を送りたいと思っています！

募金の送り先としましては現時点では日本赤十字社他に送ろうと思っておりますがダイレクトに支援出来る方法があればそちらに送ろうとも思っております。

募金活動終了後、当方ホームページ上で、募金額及びその送り先等々の詳細をお知らせ致します。

趣旨をご理解頂き、たくさんの方々にご協力頂けることを願っております！

令和6年3月9日

街頭募金活動主催者兼責任者
VAMOS福島スポーツクラブ
代表 遠藤 淳